



台湾と名古屋

【日程変更版】

その歴史と文化交流の秘話

◆ 講師

日台交流サロン会長
加藤秀彦

◆ 開講日

8月22日(土)
16:00~17:30

◆ 受講料

2,350円+税

いま名古屋と台湾の 交流が熱い。

名古屋と台湾を直接繋げる要素はこれまであまり知られていませんでした。しかし実は歴史的・文化的に知られざる繋がりがたくさんあります。1931年の中京大中京高校(当時・中京商業)の甲子園初優勝の背後にある台湾の関わり、台湾で神様として祀られている名古屋出身の警察官、名大医学部黎明期の人物と台湾の縁 etc...

長年日台交流に携わってきた講師が、日台交流秘話や現場で見た日台交流のオモシロ裏話をご紹介します。



【講師プロフィール】加藤秀彦(かとう・ひでひこ)

20代で台湾に惚れ込んで以来、渡航回数は数十回に及ぶ。2010年に日台若手交流会(名古屋拠点、台湾に2支部)を設立し代表に就任。現在は名誉会長。日本人と台湾人の若い世代の交流促進活動を行う。名古屋で年二回開催する大交流会は日本人・台湾人あわせて200人を超える、日本有数の日台交流会。高校の台湾修学旅行研修や社会人講話講師も務める。日台交流サロン会長、日本李登輝友の会 理事・青年部長。 <https://kato-hidehiko.asia/>

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※受講料には維持管理費が含まれています。 ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

登録料
不要



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00~19:00(日曜日は17:00まで)

